

令和6年度 第48回全日本アンサンブルコンテスト予選  
第30回東関東アンサンブルコンテスト予選  
第56回栃木県アンサンブルコンテスト予選

## 第17回 栃木県吹奏楽連盟

### 県央地区・県北地区アンサンブルコンテスト（合同開催）実施要項

1. 期日・会場 令和6年 12月 7日（土）・ 12月 8日（日）  
大正堂くろいそみるひいホール（那須塩原市黒磯文化会館） 大ホール  
（所在地：栃木県那須塩原市上厚崎 490 TEL 0287-63-3219）

12月 7日（土）	12月 8日（日）
県北地区中学生部門（1班）	県北地区中学生部門（2班）
県央地区中学生部門（1班）	県央地区中学生部門（2班）
県央地区高等学校部門	県北地区高等学校部門

2. 主催 栃木県吹奏楽連盟  
3. 後援 栃木県教育委員会（申請予定）  
4. 入場料 無 料  
5. 審査員 林 広真（フルート）  
溝根 伸吾（ホルン）  
安井 貴大（トロンボーン）  
北野 圭威秩（パーカッション）  
鈴木 英史（作曲家）

#### 6. 実施規定

##### (1) 実施部門および人員

- ① 実施部門は次の通りとする。 ①中学生部門 ②高等学校部門

※小学生部門，大学部門，職場・一般部門 は地区大会を行わず，直接県大会に参加する。

- ② 各アンサンブルの編成は，3名以上8名までとする。

##### (2) 参加資格

- ① 各部門の参加資格は次の通りとする。

###### A 中学生部門

構成メンバーは、栃木県吹奏楽連盟に加盟する同一中学校（中等教育学校前期課程含む・以下同）に在籍、または校内外で活動する単独校・複数校混合の団体に在籍している中学生とする。（同一経営の学園内、または同一団体内の小学生の参加は認める。）

## B 高等学校部門

構成メンバーは、栃木県吹奏楽連盟に加盟する同一高等学校（中等教育学校後期課程）に在籍している生徒とする。（同一経営の学园内小学生、中学生の参加は認める。）

- ② 同一奏者が2つ以上のグループに重複して出場することは認めない。
- ③ 1団体（1校）からの参加可能グループ数は、3を上限とする。
- ④ 演奏開始時刻までに演奏が始められないグループは棄権と見なし、原則として演奏を認めない。ただし、状況により地区部会役員による会議において出場を認める場合がある。（詳細は別に定める。）

### (3) 演奏

- ① 編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器・コントラバスによるものとする。ただし、コントラバスのみによる編成およびリコーダーの使用は認めない。
- ② 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
- ③ 独立した指揮者は認めない。
- ④ 楽器を全く使用しない演奏（手拍子や足踏み等のみ）は認めない。
- ⑤ ピアノ、チェレスタ、チェンバロ、オルガン等の鍵盤楽器およびハーブの使用は認めない。
- ⑥ 出場グループは任意の1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。
- ⑦ 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。
- ⑧ 演奏時間は、演奏開始から終拍まで5分以内とする。これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- ⑨ 演奏は原則としてステージ上で行う。ただし、オフステージでの演奏を希望する団体は、申込時にその旨を参加申込書に記入し、許可を受けることとする。また、演奏者が何らかの理由により移動しなければならない場合はステージ上を移動することとし、演奏中舞台裏を上手から下手または下手から上手に移動することは認めない。

### (4) 出演日・出演順・審査および表彰

- ① 県央地区と県北地区はそれぞれに審査を行い賞を決定した上で、地区ごとに定められた数のグループを県コンテストに推薦する。
- ② 中学生部門の出演日（班）については、各地区の事務局が前年度の県代表校、地区代表校、地区金賞受賞校をそれぞれ2つのグループに分け、乱数により決定する。
- ③ 高等学校部門の出演日については、1日目と2日目を県央地区と県北地区とで毎年交互に入れ替える（第17回は1日目に県央、2日目に県北とする）。
- ④ 出演順は、各地区の各部門ごとに、それぞれ乱数により決定する。
- ⑤ 審査員は地区役員会で人選し、これを地区部会長が委嘱する。審査員の数は原則として5名とする。審査員の公表後は審査員の指導を受けてはならない。

- ⑥ 表彰は、部門ごとに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈る。各賞および代表グループは「技術」「表現」の2項目を各20点、計40点満点で採点し、合計点により決定する。なお、中学生部門の賞と地区代表校の決定については、2日間を通じた成績で決定する。
- ⑦ 2024年度第56回栃木県アンサンブルコンテストに推薦するグループ数は、以下の表の通りとする。

	県央地区	県北地区
中学生部門	14グループ	8グループ
高等学校部門	14グループ	7グループ

- ⑧ 本大会では表彰式は行わない。賞及び代表の発表は、両地区中学生部門・高等学校部門ともに、12月8日(日)午後8時以降、栃木県吹奏楽連盟ホームページにて行う。
- ⑨ その他の事項については、栃木県アンサンブルコンテスト実施規定に準じるものとする。

## 7. 出演者の動き **※個別の誘導員はつきません。**

- ① 受付 ・到着確認 ・舞台配置図3部提出 ・プログラム、タイムテーブル受領
- ② 楽器置場に楽器を置く。
- ③ 音出し(小ホール) ※チューニング開始時刻30分前から使用可 ※合奏不可
- ④ 集合 ・楽器を準備し、チューニング5分前までに展示室前集合。誘導はつかない。
- ⑤ チューニング ・指定された練習室でチューニングを行う。ドレーン用の吸水シートを使用する。終了時刻を厳守する。
- ⑥ 下手袖待機 必要に応じ譜面台の高さを合わせる。
- ⑦ 演奏
- ・ステージに入り、すみやかに演奏隊形を整える。アナウンス(団体名と編成のみ)のあと、礼をせず、直ちに演奏を開始する。
  - ・演奏終了後は一礼し、上手側へ退出する。
- ⑧ 写真撮影
- ・階段を上がり大ホールホワイエにて写真撮影を行う。(業者以外は撮影しない。)
- ⑨ 撤収
- ・楽器置場に戻り楽器を片づけたら、楽器や荷物はすみやかに撤収する。
- ※大型打楽器はタイムテーブルの指定時刻に大道具搬入口から搬入・搬出する。
- ※チューニングルームでは、指定の終了時刻を退出完了時刻として厳守すること。また、係員の指示にはすみやかに従うこと。
- ※楽器置場は必要最小限の時間(目安はチューニングルーム使用開始の40分前から演奏終了直後の間)だけ使用し、スペースの広狭にかかわらず長時間の占有はしないこと。

## 8. 備考

- ・事前に「バス・トラック使用調査票」および「実行委員協力調査票」を提出する。

## 9. 出演者移動経路

第17回県央・県北地区  
アンサンブルコンテスト

## 演奏者移動経路図

大正堂くろいそみるひいホール  
(那須塩原市黒磯文化会館)

- ①受付：大ホールホワイエ
- ②楽器置場：展示室または  
大ホールホワイエ
- ③音出し：小ホール
- ④集合確認：展示室前
- ⑤チューニング＝練習室1～3
- ⑥ステージ下手待機
- ⑦下手から入場【演奏】  
終了後上手から退出
- ⑧ホワイエにて写真撮影  
(終了)

